

W024 層状チャートの褶曲（静岡県GEO
DATA（21）：地学散歩（100））

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-12-01 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 加藤, 国雄 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00027804

W024 層状チャートの褶曲



写真の撮影日2014年9月2日

西に流れて浜名湖に流入する都田川には、通称姫街道と呼ばれる国道 261 号線の落合橋が架かっている。落合橋の南端から南に約 150m の地点には、信号機が設置されている交差点があり、交差点南東側の歩道から東を見ると、私有地を挟んで約 10 m の地点に露頭がある。この露頭は厚さ数 cm の



国土地理院 地理院地図（電子国土Web）より

層状チャートからなり、波長は約 3m、褶曲軸は概ね東西方向で東側に約 $30^{\circ} \sim 40^{\circ}$ 傾いている。地層の逆転がないとすれば、背斜軸付近を撮影した写真の部分では、褶曲軸面の両翼が閉じた褶曲構造であることが分かる。

この付近に分布する秩父帯都田層の露頭のうち、この露頭ほど褶曲の観察に適した地点は珍しい。今後は次第に雑草などで覆われていくと思われ、早めに観察しておきたい。
(加藤国雄)